

天満宮てんまんぐうの社腰やしよこしかけ石いしは、筑紫つくしへおもむき給ふ時、此所に休ひ和歌を詠じ給ふ。

大 鏡 君がすむ宿の梢を行くくもかくるゝまでにかへりみしかな

菅贈太政大臣